

ICT教育

◆ 学習支援ツール活用 ◆

クラッシー
Classi



基礎学力向上・進路実現

ポートフォリオ作成

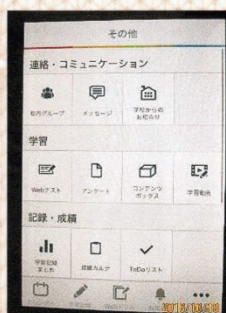
基礎学力定着

進路指導活用

資格取得活用

- ・ 振り返りアンケート配信
- ・ 生徒各自の学習管理
- ・ 各教科からWebテスト配信
- ・ Webドリル、教材動画利用

- ・ 一般常識対策
- ・ SPI対策
- ・ 公務員試験対策
- ・ 英語検定対策
- ・ 漢字検定対策
- ・ 語彙力検定対策



【Classiのホーム画面】



【Classiの学習記録画面】

※Classiによる進路指導活用、資格取得活用は、本校独自の取り組みです。

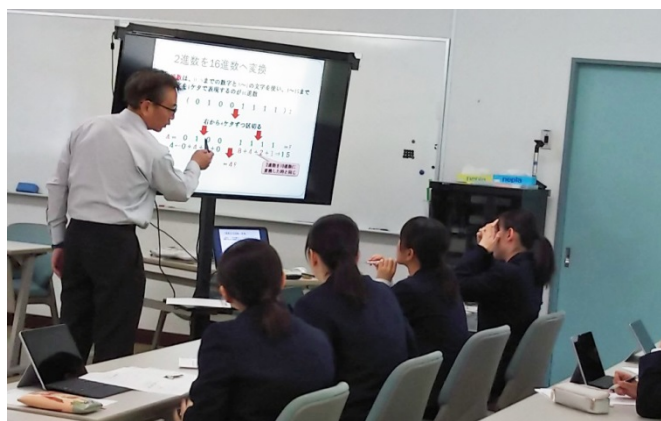
◆ 本校のICT教育推進 ◆

タブレット端末などICT機器を積極的に導入



◆ Office365活用した授業 ◆

ファイルを共有した協働作業



電子黒板（てれたっち）授業利用風景



タブレットパソコン SurfaceGo 授業利用風景

Classi について

五所川原第一高等学校

本校でも以前からICT環境の整備や活用に取り組んでまいりました。2020年度からの新しい入試制度に向け、Classi（クラッシー）株式会社が提供する学習支援サービス「Classi」のアンケート機能を活用した「ポートフォリオ」作成に取り組みます。

Benesse

- ・進研模試50年の歴史
- ・教材、コンテンツ
- ・高校現場との関係性



SoftBank

- ・情報通信事業で培ったネットワークや端末
- ・ICTサービス開発運用

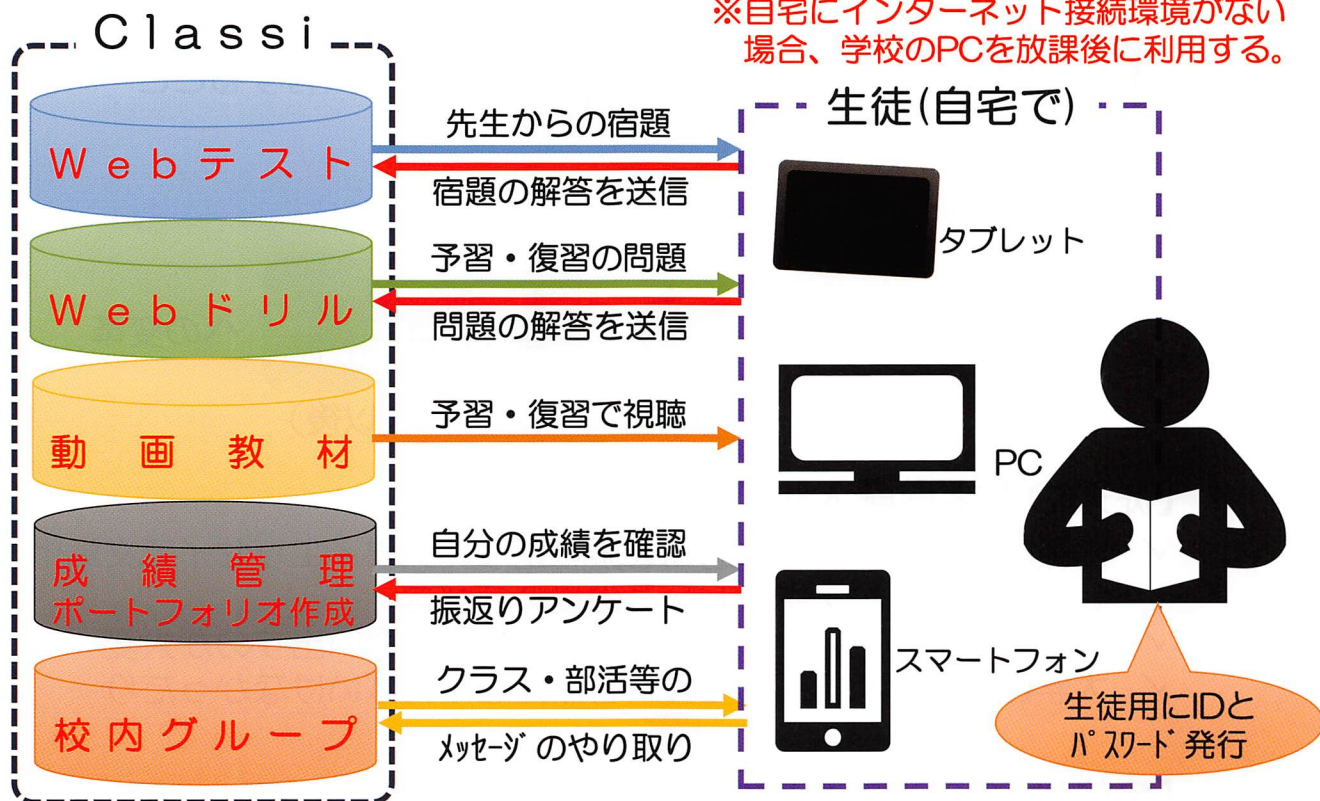


Classi株式会社

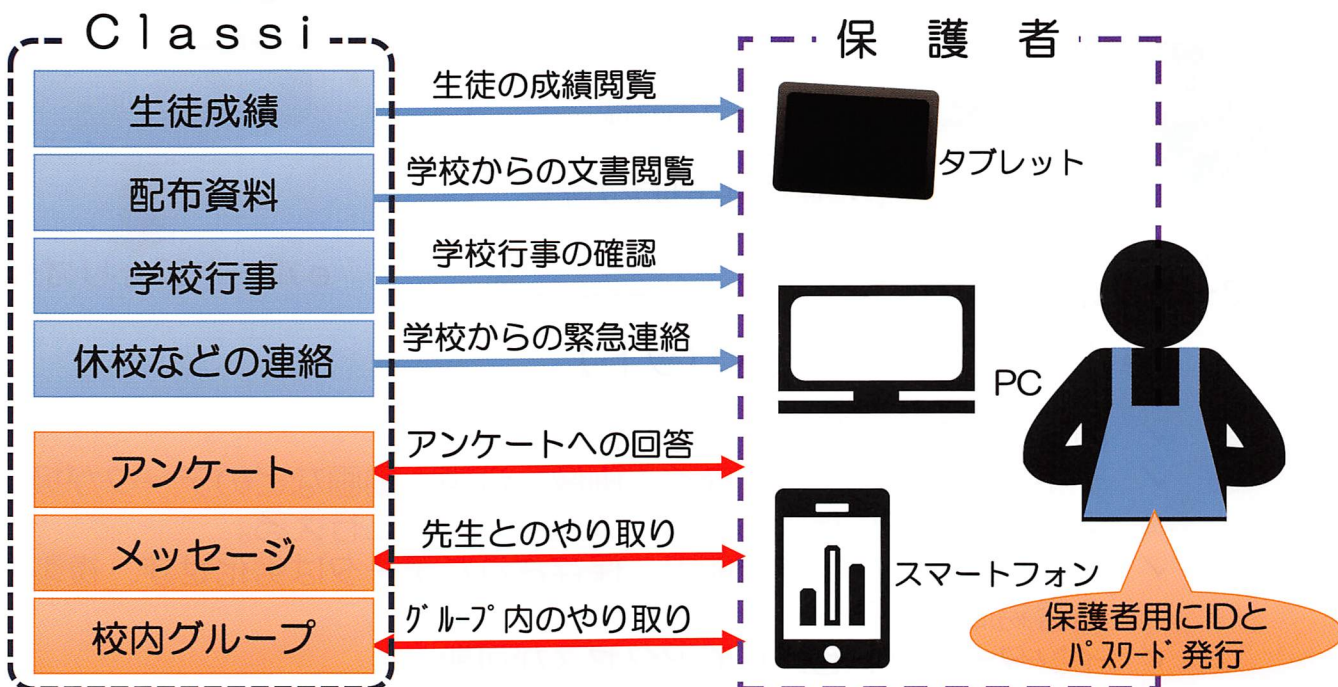
ICTを活用し、
「21世紀を生きる人材」
を育成する

◆生徒はどのように利用するのか？◆

※自宅にインターネット接続環境がない場合、学校のPCを放課後に利用する。



◆保護者はどのように利用するのか？◆



ポートフォリオについて

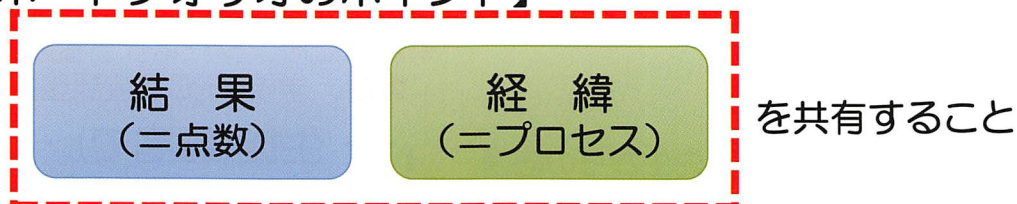
ポートフォリオ 直訳は「折りカバン」や「書類入れ」という意味



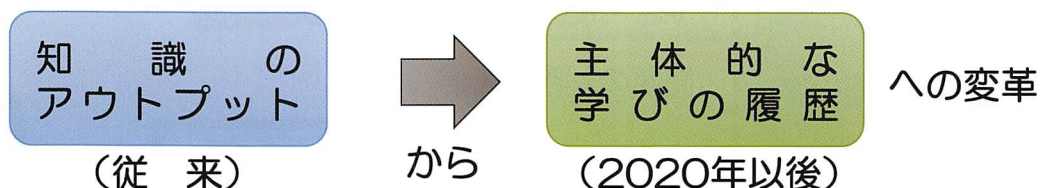
教育の分野での意味は？

学習者が自らの学びを記録して保存する**個人評価ツール**のこと

【ポートフォリオのポイント】



【評価の変革】

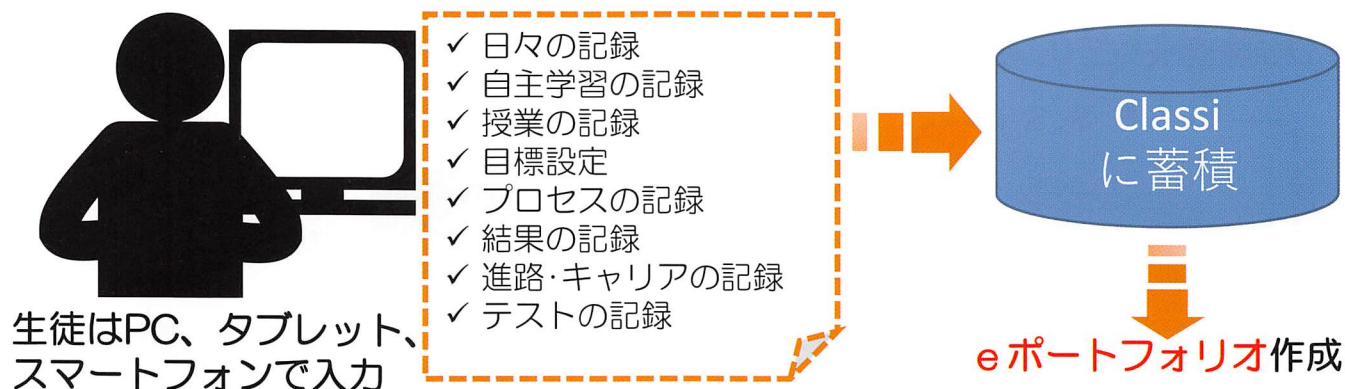


【従来の大学推薦入試のデメリット】

- ✓ 出願時に過去の自分の活動を振り返り、願書・エッセイで文章化したり、画像やテキストなどの資料を郵送
- ✓ 活動に参加した時に感じた新鮮な気持ちを思い出すのが大変
- ✓ 大学ごとに異なる書式で資料を揃えなければいけなかったり



【今後はClassiを活用】



【eポートフォリオのメリット】

- ✓ 内容の再配列や編集、統合が容易に行える。
- ✓ テキストデータだけでなく、画像、音声、動画などのデータが扱え、必要に応じた入る形式への変換が容易に行える。
- ✓ 多量なデータを保存可能で、保存されたデータは劣化せず、複製も容易に行える。
- ✓ インターネットを通してアクセスが可能。
- ✓ 遠隔地の人々との相互作用が期待できる。